

# 宮崎県 企業版ふるさと納税のご案内

令和6年度版



日本のひなたに、  
あなたのチカラを。



# 宮崎県では企業版ふるさと納税を活用して 次の8つのプロジェクトを推進しています。

## 1 安心して子どもを産み育てられる環境の整備

子育て応援プロジェクト

地域の中核病院として、県民が安心して子どもを産み育てられる環境を医療面から支援します。  
また、フードバンク事業により県内全域に寄贈食品等を分配し、子ども食堂などの活動を支援します。

- 募集事業
  - ・県立病院産婦人科・小児科体制整備等事業
  - ・子どもの居場所等連携体制構築事業 等



### 事業のポイント

- ・母子の命を守る高度な周産期医療や小児医療の提供に必要な体制を整備。
- ・疾患がある妊婦や低出生体重児など、リスクの高い患者の受入に必要な機能を維持・拡充。
- ・食を通じた支援により、子どもの居場所づくりや子育て支援等に貢献。

## 2 宮崎で働く若者を応援

若者の県内就職・定着支援プロジェクト

県内企業に就職した若者に対し、奨学金の返還に係る費用を支援します。

- 募集事業
  - ・ひなた創生のための奨学金返還支援事業 等

### 事業のポイント

- ・宮崎の産業を担う若者のUターンや地元定着をサポート。
- ・これまでに、**延べ274名**の若者の奨学金返還を支援。  
(平成29年度～令和5年度)
- ※皆様の寄附が、より多くの若者の支援につながります!



## 3 神楽をユネスコ遺産に!文化の力で地域を支える

文化継承・活用応援プロジェクト

宮崎の神話や神楽等の文化資源を未来に残すための取組や、子育て・福祉・観光などとの連携により文化の力で地域を元気にする取組を支援します。

- 募集事業
  - ・郷土愛を育むための県民講座や首都圏での神楽公演を実施する事業
  - ・デジタル技術を活用した神楽の魅力発信を行う事業
  - ・他分野との連携により文化活動を支援し、文化の担い手を育成する事業 等

### 事業のポイント

- ・宮崎県が中心となり、神楽のユネスコ無形文化遺産登録を目指す。
- ・神楽とデジタル技術を融合させた新たな取組に挑戦!
- ※来場者への配布物に寄附企業名を掲載し、皆様の応援をPRします。



## 4 「スポーツランドみやざき」のさらなる推進

「スポーツランドみやざき」推進プロジェクト

2027年に本県で開催予定の「第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会」に向けた  
(仮称)新宮崎県陸上競技場等の整備や、テニスをはじめとする様々なスポーツ競技の強化・普及を推進します。

- 募集事業
  - ・県有スポーツ施設整備事業(陸上競技場等)
  - ・宮崎をテニスの聖地へ テニス競技強化支援事業
  - ・各スポーツ競技の強化・普及事業 等



### 事業のポイント

- ・陸上競技場等は、スポーツによる交流人口の拡大や賑わいづくりの拠点としても活用。  
※競技場には企業名を記載した銘板を設置し、大会終了後も顕彰します!(寄附総額100万円以上から)
- ・テニス競技において、県外トップ選手を招いた大会やジュニア大会の開催、本県拠点選手の強化を支援。

## 5 豊かな森林資源を活用し、ゼロカーボン社会を実現

ゼロカーボン推進プロジェクト

32年連続スギの生産日本一を支え、また災害防止にもつながる豊かな森林資源を守るため、再造林率日本一に挑戦します。また県産材の活用を進めることで、ゼロカーボン社会と産業成長の実現に向けて取り組みます。

### ●募集事業

- ・水を貯え、災害に強い森林づくり事業
- ・みやざきの木の建築モデル普及事業
- ・2050年ゼロカーボン社会づくりプロモーション事業 等

### 😊 事業のポイント

- ・伐採後の再造林や荒廃林地における広葉樹造林等を計画的に実施。
- ・畜舎等の木造施設への転換を支援し、ゼロカーボン社会の実現に寄与。
- ・県民の脱炭素型ライフスタイルへの転換を促進する県民参加型のイベント等を開催。



## 6 世界に認められた地域資源の魅力を次世代へ

地域資源ブランド応援プロジェクト

世界農業遺産やユネスコエコパークなど国内外で認められた「地域資源ブランド」の魅力発信、伝統的な農林業や貴重な自然、農村文化を次世代へ継承する活動を支援します。

### ●募集事業

- ・未来に繋ぐ世界農業遺産地域活性化事業
- ・地域資源ブランド協働推進事業 等

### 😊 事業のポイント

- ・地域資源ブランドのPR活動や商品開発、ビジネス創出の取組を支援。
- ・次世代を担う子どもたちを対象にした教育プログラムの実施、現地学習会等を開催。



## 7 宮崎の食資源から新しいビジネスを創出

フードビジネス創出プロジェクト

本県の強み・宝となる食資源の高付加価値化に向けた新商品・新サービスの開発や情報発信・販売促進、多様な食農関係者の連携による新ビジネスの創出など、本県フードビジネスの振興による地方創生の実現を図ります。

### ●募集事業

- ・みやざきローカルフードプロジェクト(LFP)強化事業  
LFP：多様な事業者がお互いの強みを出し合いながら地域食資源を活用した新商品・新サービスの開発に挑戦する取組。Local Food Projectの略。
- ・6次産業化など地域資源の高付加価値化を支援する事業 等

### 😊 事業のポイント

- ・これまでに、みやざきLFPプラットフォームに約250事業者が参画。
- ・県産小麦粉・米粉を使用したオール宮崎県産餃子、未利用資源の魚やホエイ(乳清)を活用した新商品など、**21プロジェクト**を支援(R3～5実績)。



【プロジェクト例】ふわり点心開発  
県産米粉やフードロス食材を活用し、子どもから高齢者までおいしく食べられる柔らかさに仕上げた点心の開発と都市部・台湾等への販路開拓

## 8 魅力あふれる「美しい宮崎」の創生

「美しい宮崎づくり」プロジェクト

気軽に誰もが参加でき、多様な人々の交流の場ともなる花の植栽活動への支援等を通じ、観光・スポーツキャンプ等に向けた花によるおもてなしや、「美しい宮崎」の創造と継承に取り組みます。

### ●募集事業

- ・みんなで取り組む「美しい宮崎づくり」事業 等

### 😊 事業のポイント

- ・花の植栽等に取り組む県内各地の団体や学校等を支援。  
※県民の手による観光地づくりや来県者へのおもてなしの環境整備につながります。

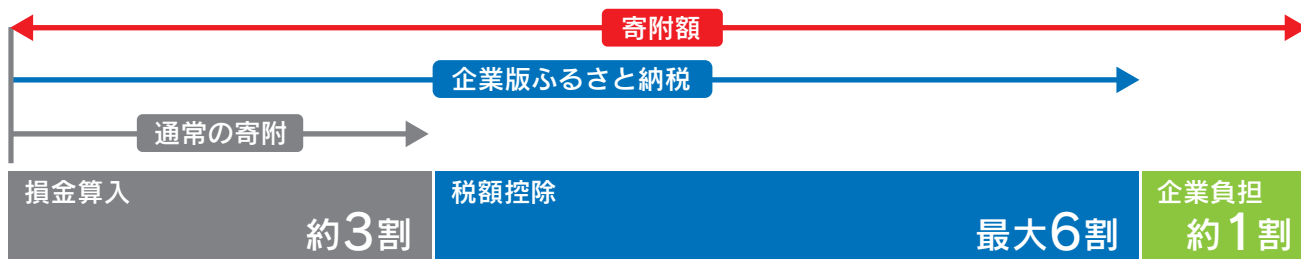


😊 8つのプロジェクト以外であっても、ご要望に応じて寄附プロジェクトを組成することもできますので、お気軽にご相談ください。



## 企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)とは？

国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除する仕組みです。通常の地方公共団体への寄附における損金算入による軽減効果(寄附額の約3割)と合わせて、税額控除(寄附額の最大6割)により、最大で寄附額の約9割が軽減され、実質的な企業の負担が寄附額の約1割まで圧縮されます。



【例】1,000万円寄附すると、最大約900万円の法人関係税が軽減

### 税目ごとの 特例措置の内容

- ・法人住民税 寄附額の4割を税額控除(法人住民税法人税割額の20%が上限)
- ・法人税 法人住民税で4割に達しない場合、その残額を税額控除。ただし、寄附額の1割を限度(法人税額の5%が上限)
- ・法人事業税 寄附額の2割を税額控除(法人事業税額の20%が上限)

税額控除の手続(申告)や算出に関しては、税理士や所管する税務署へご相談ください。

### 留意事項

- ・本制度を活用して宮崎県へ寄附ができるのは、宮崎県外に本社がある企業です。
- ・1回当たり10万円以上の寄附が対象です。
- ・寄附を行うことの代償として経済的な利益を受けることは禁止されています。

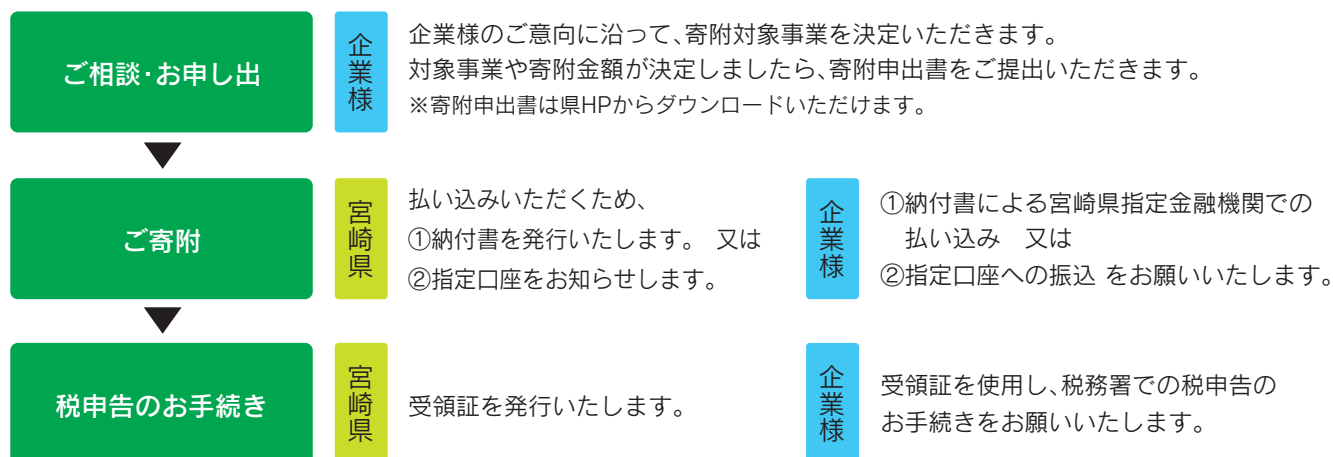


## 活用するメリット

- 最大約9割の軽減効果を活用しながら、社会貢献や企業のPRをはじめとする事業展開につなげることができます！
- 県ホームページや県広報誌等において寄附企業様をご紹介します！ ※県広報誌は年1回掲載、33万5,000部発行予定
- 県知事から感謝状の贈呈を行います!(100万円以上の寄附が対象です。)



## 寄附の流れ



### 問い合わせ先

宮崎県総合政策課  
宮崎県東京事務所  
宮崎県大阪事務所  
宮崎県福岡事務所

TEL:0985-26-7115  
TEL:03-5212-9007  
TEL:06-6345-7631  
TEL:092-724-6234

E-mail:sogoseisaku@pref.miyazaki.lg.jp  
E-mail:myz-tokyo@pref.miyazaki.lg.jp  
E-mail:myz-osaka@pref.miyazaki.lg.jp  
E-mail:myz-fukuoka@pref.miyazaki.lg.jp

「宮崎県 企業版ふるさと納税」で検索 県HPで、より詳しい内容を掲載しております。  
<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/sogoseisaku/kense/sesaku/20160414131933.html>

